

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和2年6月16日

作成者：佐伯 比呂美

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
特定非営利活動法人あつとオーティズム	
事業名	日時(期間), 場所
Light It Up Blue Japan ~ASD (自閉スペクトラム症) および発達障がいの啓発活動	日時:2019年4月2日~8日(準備期間2018年9月~、事後報告等事務手続き、アンケート6月末日) 場所:全国各地
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
<ul style="list-style-type: none"> *芦屋・神戸を拠点とし世界自閉症啓発デーおよび発達障害啓発週間に向け、ASD(自閉スペクトラム症)および発達障がいの理解促進のためにライト・イット・アップ・ブルー(LIUB)チラシを作成・印刷し全国各地に62000部を配布した。 *LIUB Japan 2019 実行委員会を設け、県外の団体・企業と共に活動した。 *より効果的な成果をあげるため各地が繋がって活動できるLIUB Japan2019 パートナーを募った。 *協力施設に郵便やメールなどで支援を呼びかけた。 *各地の情報を提供してもらいホームページ、フェイスブック等で紹介。 *神戸、大阪、東京の企業7社から協賛を得た。 *内閣府・厚生労働省・文部科学省・外務省・国土交通省・一般社団法人日本自閉症協会・一般社団法人日本発達障害ネットワーク(JDD ネット)など12カ所の後援名義を得た。 	全国各地で不特定多数
	参加者数
	全国各地で不特定多数
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
<ul style="list-style-type: none"> *全国各地のパートナー登録をいただいた団体・企業や協力者156以上。240カ所以上においてブルーライトアップがあり、そのほかブルーにちなんだイベントやコンサート、ウォーク、チラシ配布、上映会などが各地主催団体により行われた。 *メディアで多数取り上げてもらった。NHKでは発達障害の特集が生まれ、ASDについての特徴も含めた内容でより広く放送された。 *年々、周知が広まっている。福祉以外の分野で少しずつ理解が深まっているため学校、就労、公共の様々な場面で配慮が行われ過ぎやすくなってきている。 	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
<ul style="list-style-type: none"> *社会の理解が進んでくると、様々な場面で支援の手が差し伸べられる。聞こえ方や見え方の相違(過敏または鈍感)から起こる困難があることを知ってもらうこと。個々のほんの少しの配慮が社会を大きく変えていく。そのためにも継続が重要であるので、慢性的な人手不足の課題に取り組む。 *毎年クリスマスを楽しみにするように世界自閉症啓発デーを楽しむことができるよう、食やファッションなど様々な企画を考えていきたい。 	